



↑アニメソングの演奏は、子どもたちにも大人気

↑地元ならではの新鮮な農産物の販売は、今年も大盛況



↑乗馬体験で、馬上から色鮮やかな梅を眺めました。

↑昔ながらのきねと臼で、力を合わせてもちをつきました。

第12回 伊万里梅まつり

2月22日、木須町の伊万里梅園（藤ノ尾）で『伊万里梅まつり』がありました。約25歳と西九州一の広さを誇る梅の産地をPRし、梅を身近な食材として感じてもらおうと開催されたものです。この日は、小雨が残るあいにくの空模様でしたが、市内外から約2,000人が来園。梅を使った軽食コーナーや地元農産物の販売のほか、市内の小学生による梅の学習発表や梅の種飛ばし大会など多彩な催しが行われ、来園者は一足早い春の訪れを楽しんでいました。



↑梅の学習成果を発表する伊万里小学校3年の子どもたち



↑波多津町の有志による勇壮な『板木法行太鼓』



↑『梅の種飛ばし大会』では、参加者が大記録に挑戦



↑迫力ある演舞で会場を沸かせた『琉球國祭り太鼓』



↑会場では、地元農産物や梅加工品のほか、花苗や植木の販売などもあり、来園者は足を止めて吟味していました。



↑学習発表で寸劇披露した牧島小学校3年の子どもたち



↑軽食コーナーでは、おいしい笑顔が『満開』でした。



↑バンド演奏では、懐かしい曲目も飛び出しました。



↑手作りの梅マスコットも登場して、梅の学習成果を発表した大坪小学校4年の子どもたち



人のうごき

平成27年3月1日現在

- 人口 56,856人 (-23)
 - 男 27,252人 (+15)
 - 女 29,604人 (-38)
 - 世帯 22,704世帯 (-3)
- () は前月比

伊万里 2015-4

- 発行日/平成27年4月1日
- 発行編集/伊万里市情報広報課広報係 (0955)23-4313 (ダイヤルイン)
- 〒848-8501 佐賀県伊万里市立花町1355番地1
- 伊万里市のホームページ <http://www.city.imari.saga.jp/>
- 印刷/株式会社三光

4月は、入学や進級、異動などで環境が変化する季節ですね。自分とは変わらなくても周りが変わること、新鮮な気持ちになります。「広報伊万里」も、多かれ少なかれ常に変化してきました。マンネリ感を無くし新鮮な気持ちで読んでもらいたい、より良いものにした、などの理由です。変わらないものもあります。『ほほえみさん』のコーナーもその一つ。何と昭和56年にその前身となる『今日はほほえみさん』が始まり、少しずつ変化しながら、これまで多くの若い女性を紹介してきました。特に男性の読者が多かったのではと推察しながらも、今回、相当な覚悟でこのコーナーをリニューアルしました。『伊万里のやんぐ・ウォーカー』(P13)です。伊万里で生き生きと働く、自称『ヤング』を紹介していきます。良い意味でこの変化を受け入れてもらいたいと願っています。掲載希望者を募集します。自薦・他薦は問いません。応募お待ちしております(笑)

編集室から